

公表日

令和 8 年 2 月 20 日

事業所名

こぼんはうすさくら 盛岡南教室

保護者等数(児童数) 21名

回収数 19件(割合90.4%)

		チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	5	0	0	・もう少し広いとなお良いと思う ・活動スペースをしっかりと見ることがないため、分かりません	・利用人数に合わせて、プログラム活動の変更をしている ・使わない物は指導室外に出して活動スペースを確保をしている
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	0	0	3	・安心して預けられる職員数だと思います	・予約児童数に合わせて職員勤務表を作成している ・指導室内が手薄になりそうな日は、放デイ職員や他教室へ応援要請をしている
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	1	0	1	・階段が少し心配ですが、いつも先生方が手をつないで昇り降りしているので大丈夫だと思います	・階段の昇降は、必ず支援者と手を繋ぐ約束をしている ・コーナーガードや滑り止め、手すりの設置をしている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18	0	0	1	・しっかりと見ることがないため分かりません	・毎日施設の清掃・消毒を徹底している ・療育後は使った全ての玩具を消毒している
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	0	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	19	0	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	0	0	0	・子どものことをしっかりと理解して、計画を作ってもらっていると感じます	・今後も子どもの特性を理解し、ニーズや課題に合わせた個別支援計画の作成を心がけていく
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	1	0	0		
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	0	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	0	0	0	・いろいろなプログラム活動に参加していると思います	・同じ活動プログラムにならないよう、曜日に合わせて5領域のプログラムを計画、実施している
保護者 への 説明 等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	11	3	0	5	・案内などの手紙を貰った記憶はなく、分かりません	・主に保育園、こども園、幼稚園に通っているお子様が利用されているため、当事業所と園との交流活動は行っていない
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	0	0	0		
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	19	0	0	0	・ペアトレに参加し情報を学ぶことができよかったです	・定期的に、ペアレントトレーニングの講習を行い、家庭での支援プログラムを伝えている。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	3	0	2	・きょうだいの交流があるのかどうかは分かりません ・各教室での利用児童の保護者との交流があると嬉しいです	・きょうだい向けの支援の実施も検討していく ・保護者会を開催し、保護者同士の交流の場を設定している

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	0	0	1	・いつも急遽のお願いを聞き入れてくれて助かっています。とても感謝しています。	・電話や連絡帳、また送迎時等に相談を受けた場合は、できるだけ早めにお返事を行っている ・必要に応じて面談を設定し、相談・助言を行っている
保護者への説明等	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	0	0	0	・送迎時や連絡帳で子どもの様子を詳しく教えてくれるので安心してます	・今後も様子をこまかく保護者にお伝えすることを継続する
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	1	0	1	・もう少し多いとお良いと思います ・月1回のブログを見るのが楽しみです	・今後も定期的なブログ更新等を継続し、更新頻度についても検討する
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	0	0	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	19	0	0	0		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	0	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	0	0	1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19	0	0	0	・園と家庭以外で安心して過ごせる場所になっていると思います	・子どもたちとの信頼関係を大切に、安心できる環境を整えている
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	0	0	0	・いつもいろいろな遊びをしてきて、毎日通いたいくらいとても楽しみにしています	・子どもたちが楽しんで通うことができるよう、一人ひとりに合わせてプログラム活動や遊びを工夫している
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	0	0	0		

公表日

令和 8 年 2 月 20 日

事業所名

こぼんはうすさくら 盛岡南教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	・利用人数に合わせて、プログラム活動内容を変更 ・テーブル椅子を使用しない時は、指導室外に出して、活動スペースを確保している	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	・予約児童数に合わせて職員勤務表を作成 ・指導室内が手薄になりそうな日は、他教室へ応援要請をしている	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	2	・写真や絵カード等で可視化 ・滑り止め、コーナーガード、手摺等の設置 ・階段の昇降は、必ず支援者と手を繋いでいる	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	・毎日の清掃、消毒の徹底 ・室内温度や湿度の調整、こまめな換気 ・トイレには補助便座や踏み台を置きその子に合わせている	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	・相談室や午睡室を利用している ・来客と午睡時間が重なっていると、個別の部屋を確保することができないため、一時的に事務室を使っている	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	・職員の勤務日を調整して会議日を設定し、全員が参加できるようにしている ・会議録を回覧し、放課後デイサービスも含む全職員への周知を図っている	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・年1回アンケート調査を実施し、集計後職員会議で検討し、業務改善につなげ、保護者への公表も行っている	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	・月例会議で話し合い、検討している	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	0		・現時点では行っておらず、今後行う予定はない
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0	・定期的にスキルアップ研修を実施している ・外部からの案内を共有し希望者が参加できるようにしている	・利用児童がいるため、全職員一斉に研修へ参加することができない ・備りがないよう研修参加を促す
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	・毎月の集団プログラム内容をブログに載せている	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	・児発管、専門職員がアセスメントを行い、支援会議で話し合っって計画作成をしている	
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	・児発管、専門職員がアセスメントを行い、支援会議で検討してから計画を作成をしている ・日々、職員間で振り返りや検討をしている	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	・会議で周知し、支援方針等について共有している ・個別支援計画控えを見やすい場所に置き、いつでも確認できるようにしている	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	・発達評価ツールを利用し、定期的なアセスメントを実施している	
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	・会議で目標とともにその子に合わせた支援内容を検討し、設定している	
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	・会議で相談し、月ごとの行事やプログラム内容について検討している	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	・5領域に沿っていろいろな活動を取り入れている ・利用児童、曜日を考慮して、同じ活動が重ならないようにしている	
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	・子どもの発達状況や特性を考慮し、個別で取り組める課題と集団活動での課題を計画に取り入れ、支援を行っている	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	・朝礼後、支援前にプログラム活動の内容について話し合っている ・行事や外出活動の時は数日前から打ち合わせを行っている	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	・業務日報に記録した上で振り返りを行い、休みの職員にも内容を共有している	

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	・業務日報の記録し、共有して支援の工夫や改善を行っている	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	・6ヶ月に1回のモニタリングを行っている ・必要時にはモニタリング時期を変更している	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	・必要に応じて連絡を取り合い、情報共有をしている ・必要に応じて園での様子を観察したり、支援会議を行っている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	0	・必要に応じて連絡を取り合い、情報共有や支援会議を開催している	
	28	(28~30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	5	2		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	6		・主に保育園、こども園、幼稚園に通っているお子様が利用されているため、当事業所と園との交流活動は行っていない
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	・送迎時や連絡帳、電話での情報交換を密に行うよう心がけている ・家庭や園での様子も支援の参考にしている		
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	・外部の研修や支援プログラム等の情報がある時は、玄関先に掲示をして情報提供をしている		
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	・契約時、または内容変更時に説明している	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	・アセスメントや面談を通して意向を確認している	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	・電話や連絡帳を通して、また送迎時等に相談を受けた場合は、できるだけ早めに児発管からお返事をしている ・必要に応じて面談を設定し、相談・助言を行っている	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	2	・保護者会を開催している	・きょうだい同士で交流する機会は分らないという意見があったため、交流を検討する
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	・電話や連絡帳を通して、また送迎時等に相談を受けた場合は、できるだけ早めに児発管からお返事をしている ・必要に応じて面談を設定し、相談・助言を行っている	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	・リタリコやブログで事業所情報や支援の様子を発信している	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	・名前や電話番号などの個人情報を処分する時は、必ずシュレッダーにかけることを徹底している	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	・50音表やマカトンサイン、絵カード等を使用している	

	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	4	・体験会を行い、ポスターを掲示して参加を呼び掛けている	・他は地域住民を招待する行事などは行っていないため、お祭りなど参加型の行事も検討する
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	・各種マニュアルを作成し、職員に周知している ・訓練は毎月のプログラムに取り入れている	・保護者にはマニュアルがあることは知らせていても内容までは周知していない
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	・毎月のプログラムに取り入れて実施している	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	・アレルギーやてんかん、日常的な服薬は契約時に必ず確認している ・風邪薬等を預かる際は投薬依頼書の記入、提出をお願いしている	・予防接種については未把握だったため、今後は状況確認として検討する
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	・医師の指示による保護者の指示に基づく対応している ・基本におやつは持参していただき、食品提供時にはその都度保護者に確認をしている	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	・安全計画に基づいて訓練を実施している	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	・その都度職員間で共有し日報にも記載 ・月例会議で放課後サービスヒヤリハットと一緒に振り返り、再発防止についての検討をしている	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	・定期的な虐待防止研修を受けている	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7	0	・児発管会議で身体拘束について検討し、決定したことを契約時に保護者へ説明している	